

平成27年度 第1回新居浜市政策懇談会議事録

○日 時 平成27年4月24日（金）19:00～20:25

○場 所 消防庁舎4階 消防コミュニティ防災センター

○委員の出欠 出席29名（代理出席3名含）、欠席11名

○会議次第

1. 開会

2. 議事

- (1) 市長あいさつ
- (2) 平成25年度提言による平成26年度事業の成果について
- (3) 平成27年度当初予算のポイントと政策懇談会からの提言への対応について
- (4) 平成27年度の活動内容について
 - ・第五次新居浜市長期総合計画の見直しについて
 - ・地方創生について
- (5) 新居浜駅南地区のまちづくりについて
- (6) 意見交換
- (7) その他

3. 閉会

1. 開会

事務局： 定刻がまいりましたので、ただ今から「平成27年度 第1回新居浜市政策懇談会」を開催いたします。

本日は委員の皆様方には御多忙にもかかわらず、多数の御出席をいただきまして、ありがとうございます。

開会に先立ちまして、本日の委員の欠席及び委員の交代について御報告いたします。本日欠席されております委員は、新居浜青年会議所 越智委員さん、新居浜市保育協議会 合田委員さん、新居浜市歯科医師会 小溪委員さん、新居浜市高等学校校長会 日野委員さん、新居浜市連合自治会 日野委員さん、新居浜市中学校校長会 横井委員さん、以上の委員さんにつきましては、所用のため欠席との御連絡を受けております。御了承をお願いいたします。

また、新居浜金融協会の河野委員さんの代理として光宗様、新居浜市観光

協会の畑田委員さんの代理で鎌田様、新居浜市 PTA 連合会の渡邊委員さんの代理で大西様に御出席をいただいております。

次に、各団体における 4 月の異動等に伴いまして、6 名の委員さんが交代されておりますので、御報告いたします。

まず、新居浜工業高等専門学校 鈴木委員さんの後任といたしまして迫原委員さん、新居浜青年会議所 尾崎委員さんの後任といたしまして越智委員さん、新居浜文化協会 小野委員さんの後任といたしまして戸田委員さん、新居浜市高等学校校長会 佐々木委員さんの後任といたしまして日野委員さん、新居浜市福祉施設協議会 岡田委員さんの後任といたしまして藤田委員さん、最後に、新居浜市中学校校長会 浦江委員さんの後任といたしまして横井委員さんが、それぞれ委員に御就任いただいております。また、昨年度まで、オブザーバーとして御参画いただきました、愛媛大学 福井先生が国土交通省へ出向されています。また聖カタリナ大学 高木先生が山梨県立大学に転学されましたことから、それぞれ後任といたしまして、愛媛大学地域創成研究センター准教授の佐藤亮子先生と聖カタリナ大学人間健康福祉学部講師の釜野鉄平先生にオブザーバーに御就任いただきましたので御報告いたします。

なお、佐藤先生につきましては、本日、所用のため欠席されております。

また、愛媛大学の東淵先生も大学講義のため、少し遅れて参ります。

それでは、これより会議を開会いたします。会議進行につきましては、小野会長にお願いしたいと思います。

小野会長： 皆さん、こんばんは。開会に先立ちまして、一言御挨拶申し上げます。

本懇談会は、平成 25 年 6 月に設置され、委員の皆様には、各分野から貴重な御意見をいただけてきました。昨年度は、「コミュニティの再生」と「経済の再生」、そして、新たに「健康都市づくり」と「教育力の向上」をテーマに加え、委員の皆様と行政の皆様が、熱心に議論していただき、12 月には、石川市長に本懇談会からの提言書を提出することができました。

委員の皆様には、この場をお借りしまして、改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。

委員の皆様には、今年 3 月に、政策懇談会からの提言に対する対応状況について、資料をお送りしたところでございます。

提言いたしました施策案のうち、「健康都市づくり」で 10 事業、「教育力の向上」で 13 事業、「経済の再生」で 6 事業、そして「市政全般」に関する 4 事業が、具体的な事業として、平成 27 年度当初予算に計上されました。行政の皆様には「笑顔輝く新居浜市」実現のため、これらの事業について、

石川市長を中心に、堅実に取り組んでいただき、市民のために活かされることを期待しております。

また、委員の皆様にも、それぞれの立場からの意見を市政に反映させる、重要な役割を担っているという意識を常に持っていただき、今後の懇談会における活動に取り組んでいただきたいと存じます。

以上、簡単ではございますが、開会にあたりましてのあいさつといたします。

本日は、よろしくお願いいいたします。

それでは、お手元の会次第に沿って会議を進めたいと存じます。

まず、開会にあたりまして、石川市長からご挨拶をいただきたいと存じます。よろしくお願ひします。

市長： 改めまして、皆様こんばんは。開会にあたりまして、一言御挨拶申し上げます。

委員の皆様方におかれましては、新年度を迎え大変お忙しい中、また、大変お疲れの中、政策懇談会に御出席いただき、誠にありがとうございます。

本懇談会につきましては、平成25年の設置以来、委員の皆様方には、懇談会、ワーキンググループを通じて精力的な御活動を賜り、平成25年度には「経済の再生」と「コミュニティの再生」、平成26年度は、新たに「健康都市づくり」と「教育力の向上」という課題に対しまして御提言をいただきましたことに、改めまして厚くお礼申し上げます。

いただきました御提言は、いずれも市民や、企業・団体の皆様が、ふるさとにはまの未来と繁栄を願う貴重な御提言であると重く受け止め、行政といたしましても、提言を具体化するため可能な限り予算に計上させていただいたところでございます。

私は、平成27年度を、「再生への加速の年」と位置づけておりまして、地域の総合力を結集させ、さらなる再生への施策を推し進めてまいりたいと思っております。

また、今年度は第五次新居浜市長期総合計画の中間年にあたりまして、後期5年間の基本計画及び実施計画を見直す重要な年となります。

さらに、国においては、昨年11月に「まち・ひと・しごと創生法」が成立し、12月には「まち・ひと・しごと創生に関する「長期ビジョン」及び「総合戦略」が決定されました。これを受け、新居浜市におきましても、今年度新たに「地方創生推進室」を新設し、本市における「人口ビジョン」と「総合戦略」の策定を行い、地域活力の創出や地方創生のための施策を総合

的かつ計画的に推進してまいりたいと考えております。

委員の皆様には、今年度におきましても、これまでの議論を更に深め、様々な角度からの御意見、御提言をいただき、この懇談会が実りある会となりますことを期待しております。そして、「ともにつくろう笑顔輝く新居浜市」の実現、さらには本市が目指します地方創生の実現に向けまして、御尽力賜りますよう、よろしく願いいたします。

2. 議事

小野会長： 石川市長、ありがとうございました。

それでは、次に、「平成25年度提言による平成26年度事業の成果について」でございます。石川市長から説明をお願いします。

市 長： （資料により説明）

小野会長： ありがとうございました。

ただいま、市長から提言に対する平成26年度事業の成果について御説明いただきましたが、なにか御質問はございませんか。

（質疑なし）

小野会長： 質問がないようですので、次に「平成27年度当初予算のポイントと政策懇談会からの提言への対応」について、引き続き石川市長から説明をお願いします。

市 長： （資料により説明）

小野会長： ありがとうございました。

26年度の各ワーキンググループからの提言と27年度への予算化について、市長から説明をしていただきましたが、なにか御意見・御質問はございませんか。

（質疑なし）

小野会長： 質問がないようですので、次に「平成27年度の活動内容について」で
ございます。

寺田企画部長から説明をいただきたいと思います。よろしくお願ひいたし
ます。

部 長： (資料により説明)

小野会長： ありがとうございます。

寺田部長から、第五次新居浜市長期総合計画の見直しについて、地方創生
についての2つの件について、平成27年度の活動内容としてほしい、とい
うことでもございました。それに基づいて各分科会に分かれていただきまして、
それぞれの分科会の案としてまとめていただく、という話でしたが、この
ことについて、なにか御質問、御意見はございませんか。

(質疑なし)

小野会長： ないようですので、27年度は、「第五次新居浜市長期総合計画の中間見
直し」及び「地方創生」の二つについて取り組むこととします。第五次長期
総合計画の中間見直しにつきましては、分科会を設置し、協議を進めていく
ことといたしますので、よろしくお願ひいたします。

また、地方創生につきましても、本年度中を目途に「人口ビジョン」と「総
合戦略」を策定する予定となっております、策定にあたりましては、委員の皆様
からも、アイデア、提案をいただけたらと思いますので、よろしくお願ひし
ます。

なお、ワーキンググループの活動につきましても継続して実施していきたい
と考えております。よろしくお願ひします。

それでは、次に「新居浜駅南地区のまちづくりについて」でございます。

新居浜駅南地区につきましては、南北市街地の一体化やにぎわいの創出に
ついて、現在、建設部が中心となり、「新居浜駅周辺まちづくり協議会」に
おいて協議が進められております。本日は、まちづくり協議会での取組状況
についての中間報告をお願ひしたいと思ひます。それでは、原建設部長から
説明をお願ひします。

部 長： (資料により説明)

小野会長： ありがとうございます。

新居浜駅周辺まちづくり協議会における、現在の取組状況については、ただいまの説明のとおりでございます。

本日は、中間報告を受けるということでございますので、本件につきましては、以上で終了いたします。

それでは、最後になりますが、本懇談会の今後の活動のほか、何でも構いませんが、御意見、御質問等はございましたらお願いしたいと存じます。何かございませんか。

星加委員： 昨年、コミュニティ再生ワーキンググループの中で活動させていただいたのですが、その中で、防犯灯の料金を払ってほしいという、長年の連合自治会のお願いでしたが、実行していただきありがとうございました。その上、すべてLED化していたき、周辺は非常に明るくなり好評を得ています。今後とも連合自治会は、地方再生に向かって、行政と手を組んでがんばっていきたいと思います。よろしく申し上げます。

小野会長： ありがとうございます。

LED化という政策懇談会の提言が受け入れられたことに感謝しますということです。今後とも政策懇談会の意見につきましても、また取り入れていただきますように、よろしくお願ひいたします。

ほかに御意見ありませんか。

井原委員： いまお聞きいたしまして、この政策懇談会と新居浜駅周辺まちづくり協議会との兼ね合いですが、どちらも提言や意見が食い違った場合も出てくると思います。そこら辺を市はどのように考えるのかお聞きしたいです。

小野会長： 市のほうで、どなたかお願いします。
市長お願いします。

市長： 私のほうからお答えさせていただきます。

基本的には、政策懇談会が最終的な意思決定の場となると考えております。さきほどの、駅裏のまちづくり協議会におきましては、駅の南側のまちづくりについて協議をしていただき、そこで案を出していただいて、それを市が受けて、市として最終的に決定いたしまして、それを政策懇談会に諮りたい、このように考えております。

井原委員： ありがとうございます。

小野会長： ほかに御意見・御質問ありませんか。

ほかにないようでしたら、ここで、本日懇談会に御出席いただきましたオブザーバーの皆様からも御意見、御助言をいただければと存じます。

釜野講師： 今日、長期計画を中心としました提言や成果、今後のまちづくりについて説明を聞かせていただきました。先ほどのLEDに関しましても、非常に好評を得ているということで、この機関が有効に機能しているということを実感しました。長期計画に基づいて動いている事象でありますので、先ほどのLEDや他の施策にいたしましても、今後その結果というものが、どう表れたのか、そして、長期計画に沿って、どのように発展または改善していくのか、ということにすべて関連づけて、今後見ていけたらと思っております。私もそのような観点から貢献させていただけたらと思っております。

東淵教授： 本日はみなさんお疲れ様でした。まず、政策懇談会の平成26年度の提言に対する対応、27年度の予算ですが、実情に応じて細かな対応をされているということで、非常に素晴らしいことと思いました。ただ、ワーキンググループが縦割りになっていることが、少し気になりました。専門性については評価できるのですが、重なるところ、例えば、経済活性化とシルバー人材の活用など、そういうものをクロスさせると、高齢者が本気で収入を得ることができる道も開けるのではないかと、そのような複数のワーキンググループのちょうど重なる部分に、何か新しい活力の源があるのではないかと感じております。

また、27年度の政策懇談会の分科会ですが、これも今申し上げたような繋がり、各分科会の共通するところを考えるような協議会や全体会があれば素晴らしいのではないかと感じました。

地方創生に関しましては、産業の振興、雇用の創出、子育て支援、少子化対策の充実、市外からの定住促進、コンパクトなまちづくりということで都市間連携の促進ということを挙げていました。地方創生というのは、関連している施策がかなりありますので、例えば新居浜版の地方創生マップ、関連施策の関連が見えるようなものを作成していただくと、より効果的な施策が出てくるのではないかと思います。また、今回ここに各分野の方が来られて、関係を密にしての政策懇談会ということで、非常に素晴らしいと思っておりますが、

また、市民の方一人一人が我が事として、今回の地方創生というキーワードを謳っていただけるようなもの、掘り起こしの施策もしていただければ良いかなと思いました。

小野会長： 貴重な御意見、ありがとうございます。

いただきました御意見につきましては、今後の活動に活かしてまいりたいと思います。

それでは、最後に事務局から次回の懇談会について説明をお願いします。

事務局： 次回、2回目の懇談会は7月に予定いたしております。2回目の懇談会では、先程の説明の中にもございましたが、今年度のテーマであります「第五次新居浜市長期総合計画の見直し」につきましては、前期5年間の総括と具体的な見直し方針等についての説明、「地方創生」につきましては、まずは人口ビジョンについての説明をさせていただければと思います。

第2回懇談会の具体的な日時については改めて設定させていただければと存じます。よろしくお願いいたします。

なお、「新居浜市政策懇談会設置要綱」に基づいて設置しております本懇談会の委員の皆様は任期は2年となっております。本年6月23日をもって、一旦任期満了となりますが、引き続き委員の皆様にはご就任いただきたいと考えております。

つきましては、委員の改選手続き上、後日、各団体に対しまして委員の推薦依頼をさせていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

また、長期総合計画見直しにかかる分科会の委員選任につきましても、併せて御依頼いたしますので、よろしくお願いいたします。

小野会長： ただいまの事務局からの説明について、質問等ございましたらお願いいたします。

(質疑なし)

3. 閉会

小野会長： それでは、本日の懇談会を終了したいと思います。

委員、オブザーバーの皆様には、長時間御協力いただきありがとうございました。閉会いたします。御協力ありがとうございました。